

八戸工業高校 山岳部



令和5年度（2023年度） 大会結果

◎春季登山大会

- ・大会期間 4月21日（金）～4月23日（日）
- ・大会会場 北八甲田山系（酸ヶ湯登山口 ～ 毛無岱 ～ 大岳 ～ 酸ヶ湯登山口）
- ・登山天気図部門（個人）
優秀賞1名（最優秀賞1名、優秀賞4名のうち）
- ・登山読図部門（個人）
優秀賞1名（最優秀賞1名・優秀賞4名のうち）

◎第76回青森県高等学校総合体育大会登山大会

- ・大会期間 6月2日（金）～6月5日（月）
- ・大会会場 青森県総合社会教育センター及び北八甲田山系
- ・パーティ（チーム）対抗（総合成績による） 3位（男子7チームのうち）

◎秋季登山大会

- ・大会期間 9月8日（金）～9月10日（日）
- ・大会会場 岩木山・弘前市桜林公園
- ・山岳気象部門
個人3位

◎第14回全国高校選抜スポーツクライミング選手権

- ・青森県代表 リード部門出場
- ・大会期間 12月23日（土）～12月24日（日）
- ・大会会場 埼玉県加須市（かぞし） 加須市民体育館

Q & A

Q 1 高校総体の登山競技とは？

○筆記試験と実技の総合で順位を決定します。早ければ勝つ、というものではありません。

○筆記試験は、試験範囲となるテキストをもとに、次の3種類を出題します。

- (1) 山岳知識 大会を行う地域・山域に関する知識、地図や登山用語の知識などを問います。
- (2) 気象知識 ①地域・季節の気候の特徴や、雲や高気圧・低気圧・台風などの知識を問うほか、気温に関する計算問題もあります。
②ラジオ放送の「気象通報」を聞き取り、天気図を作成します。また、作成した天気図をもとにした簡単な予報（気象解析）をします。
- (3) 救急法 外傷、熱中症、低体温症、脱水症などに関する知識を問います。

○実技は、次の4種類を採点します。

- (1) 行動技術 体力と歩行技術を、登山コース上の審査員が観察して採点します。
- (2) 生活技術 テントの設営・撤収、炊事（食事メニューを含む）、装備品などを採点します。
- (3) 観察技術 計画書の内容、登山コース上の読図ポイントの地図への記載、行動記録帳の内容などを採点します。
- (4) マナー 一般的に言うマナーのほかに、集合時間や各種規定違反がないか等を見ます。

Q2 そう聞くとあまり「スポーツ」という感じがしないけど？

○たしかに、そういう感想は多いですね。近代スポーツとは少し違う、**広い意味でのスポーツ**です。

○英語の辞典の「sport(s)」のところには、「運動・競技・スポーツ」という意味がのっていますが、辞典によっては「欧米の『スポーツ』の概念には、狩猟・釣り・競馬などを含む」と説明があるものもあります。ちなみに、「ゲーム」という英単語には「狩猟の獲物」という意味もあります。

○職業的に狩猟や釣りをする人は昔からいました。狩猟や採取目的で山に入る人も昔からいました。仕事（商売など）で旅行をする人も昔からいました。でも、趣味で旅行や登山をする人は、貴族か資産家だけでした。貧富の格差が大きかった時代、登山をするなんてことは、一般庶民には理解できなかったかもしれませんね。

- ・近代オリンピック競技や〇〇ワールドカップなどにくらべると、タイム（速さ）・力・技などにこだわるスポーツではありません。
- ・言い方を変えると、**足が速くなくても、力持ちでなくても、競技歴が長くなくても、できるスポーツです。**
- ・高校の登山部・山岳部は全国にあって高校総体などの大会があります。全国の大学に登山部や山岳部・ワングル部などがありますが、登山のインカレ（インターカレッジ スポーツフェスティバル＝大学総合体育大会）はありません。
- ・登山は、体力の向上だけでなく、自分自身の粘り強さや努力の成果が、達成感というかたちで意識できます。

Q 3 登山というと「ニッカボッカ」とかいう、ダサイ半ズボンみたいのを思い浮かべてしまいますけど？

- たしかに、見慣れないから、そう思いますよね。「ニッカボッカ」は俗称で、日本では「ニッカーズボン」、英語では「ニッカーボッカーズ」といいます。
- もともとは、ヨーロッパの貴族階級の服装が起源です。フランス貴族の肖像画などに、男性が半ズボンみたいなもの（キュロット）と、白いストッキングを着用している服装が見られます。（ちなみに、女性のキュロットスカートは、半ズボンスカートの意味です。）
- 英語では「ニッカーボッカーズ」というのですが、19世紀初めアメリカ人で、「ニッカーボッカー」というペンネームの人がいて、その著作物に関連して名前がついたそうです。
- 最近のプロ野球選手は、ユニフォームのズボンを足首まで下ろしていることが多いですが、高校では膝下のところまでになっています。また、アメリカンフットボールのユニフォームも、ズボンが膝下までになっていますね。服のスタイルとしては、ニッカーズボンと同じです。ゴルフウェアにも、ニッカーズボン型のウェアがあります。

Q 4 登山って、危険じゃないの？

- テレビで登山関係のニュースが出るときは、たいてい遭難事故ですから、そう思う人は多いです。でも顧問・部員・大会関係者はみんな、「すぐには救急車が来られない場所に行く」ことを理解していて、**安全優先で活動**をしています。
- 落石や転落、雪崩（なだれ）などの**危険が日常的にある場所には、そもそも行きません**。
- 気象情報に注意しています。**悪天候で危険な場合は、登山行動はしません**。
- ふざけたり不注意だったりすると危険なこともあります。（日常生活でも同様ですね。）

Q 5 登山って、つらそう。何が楽しいの？

- 荷物を背負って山を登るので、**トレーニングをきちんとしていないと、つらいです**。
- 苦労した分だけ、**達成感**があります。この**達成感がいいんですよ**。ほかに、歩いた人だけが見られる景色を見たり、季節ごとに変わる花を見たり、楽しみはいろいろあります。
- オンラインゲームなどで得られる疑似体験・達成感などよりも、**実際の体験・達成感は格段にいいものです**。
- つらいことを乗り越えると、同じ程度のつらいことは、楽に乗り越えられるようになります。つまり、**つらいことを通して精神的にスキルアップできるわけですね**。
- また、「あそこから歩いてきたんだ」「あそこへ行ってきたんだ」というふうに、**自分の努力（苦労）が、はっきり見える**こともいい点だと思います。「今日はつらかったなあ」イコール「今日はよくがんばった！！ えらいぞ、自分！」ですよ。

Q6 道具類は、どんなものが必要なの？

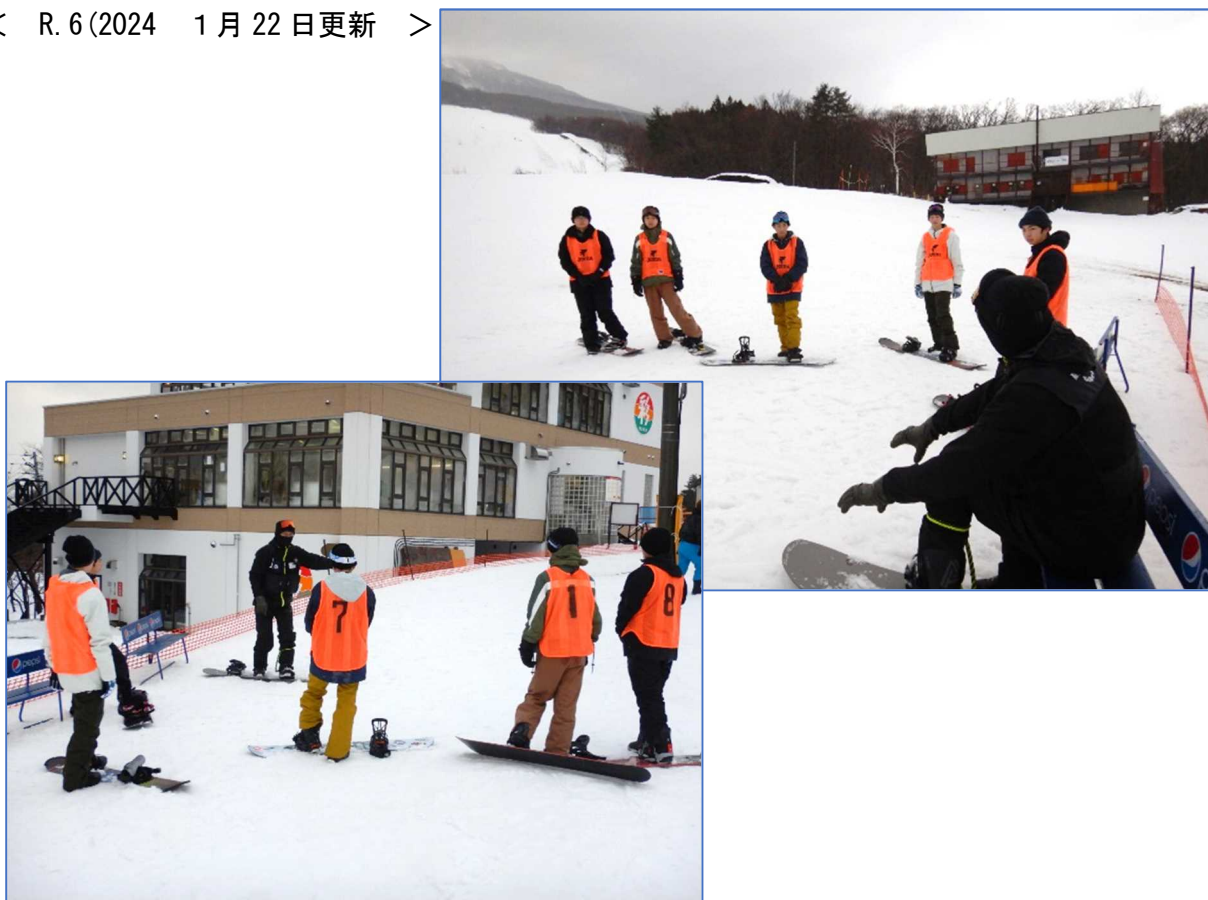
○テントや大会用の大型リュックサック、コンロ、鍋、食器などの共同装備は、部室にあるものを使います。

○個人で購入するものは、最初はお金がかかりますが、長く使えるものが多いです。

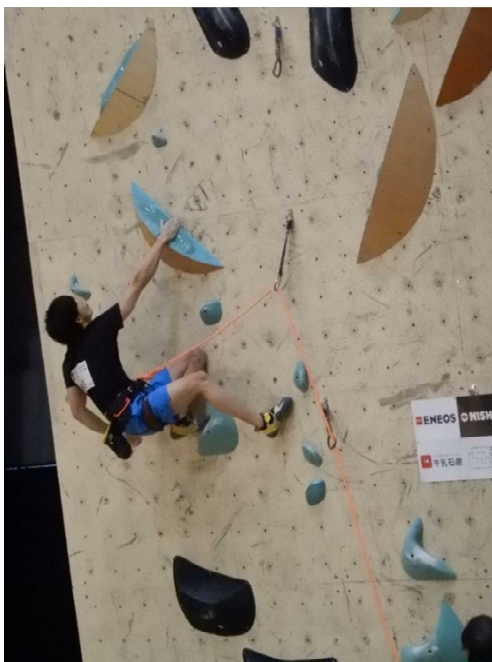
- ・登山靴（¥10,000～¥20,000）
- ・寝袋（3シーズン用。化学繊維の綿か羽毛（ダウン）かなどにより、価格差が大きいです。2万円台～5万円台。）
- ・帽子、コンパス（方位磁石）、ヘッドランプ、スパッツ（靴にごみが入らないようにするためのカバー）など（合計で¥10,000くらい）
- ・水筒（PET ボトル代用可能）
- ・手袋（岩場などでの手の保護用）
- ・土日の活動で階上岳・名久井岳などに行くときの20ℓ～30ℓ程度のリュックサック（¥5,000～¥10,000）
- ・大会の時は、部室にあるユニフォームを着用しますが、土日の登山の時には体操服でOKです。

ギャラリー

< R.6(2024 1月22日更新) >



令和5年度 県内強化合宿（スノーボード講習の様子） 1月5日（金）～1月7日（日）
岩木山百沢スキー場・岩木青少年スポーツセンター



第14回全国選抜スポーツクライミング選手権大会（令和5年12月23日～24日）埼玉県加須市



R5 (2023) 高校総体 テント設営審査



R5 (2023) 高校総体 八工高集合写真



R5 (2023) 春季大会 登山行動の様子



R5 (2023) 春季大会 雪上訓練の様子

ギャラリー2 過去の大会から



R3(2021)高校総体 筆記試験



R3(2021)高総体 八甲田毛無岱(背景に岩木山)



R2(2020)年 青森県高体連登山部 スキー合宿